

決算特別委員会

9月4日の本会議で、議員全員による決算特別委員会が設置され、11日から13日までの3日間にわたり審査が行われました。

採決の結果、議案第52号平成28年度館林市歳入歳出決算の認定については賛成多数をもって、原案のとおり認定すべきものと議決されました。

総括

急速な少子高齢化の進展に伴い、労働力人口が減少する一方、社会保障費の増加傾向が継続する状況において、公共施設をはじめ様々な社会資本の老朽化に対応しなければならぬなど、地方財政を取り巻く状況は依然として厳しい状況が続いており、地方自治体には、簡素で効率的な行政システムを構築するなど、質の高い行政サービスを提供することが求められている。

このような状況の中、本市においては、「水と緑と人

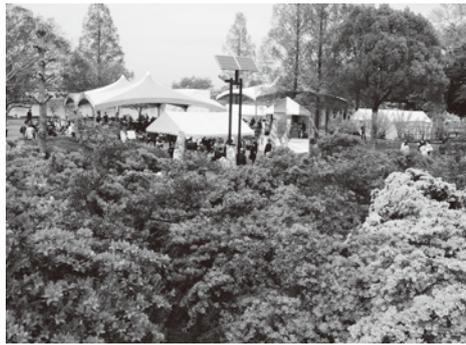
が輝く共創都市たてばやし」を将来のまちの姿とする第五次総合計画後期基本計画の初年度として、財政の健全性に留意しつつ、経済の活性化に係る事業、少子化対策に係る事業、元気な高齢者づくりに係る事業を重点項目に掲げ、市民生活の向上に取り組みとともに、「安心して生活ができるまちづくり」を実現するために様々な施策を実施した。

主な新規事業

○地域子育て支援拠点事業
総合福祉センター内に地域子育て支援センターを開設した。

○放課後児童クラブ施設整備事業
第三小学校区に放課後児童クラブ施設を整備した。

○「つつじサミット 2016 in 館林」の開催



つつじで地域活性化を行っている自治体や団体との交流を深めるとともに、つつじが岡公園のつつじの歴史的文化的価値、その魅力について広く発信した。

○中央通り線道路改良事業
平成28年度から群馬県が整備を進めており、事前調査として現況測量調査等の費用を負担した。

○小学校施設整備事業
第五小学校管理・教室棟トイレ改修工事、第二小

校屋内運動場大規模改修工事設計を実施した。

○中学校施設整備事業

第三中学校普通教室棟東側トイレ改修工事、第二中学校柔剣道場大規模改修工事設計を実施した。

主な継続事業

○金券発行事業

市民への各種補助金等を市内の店舗で使用できる金券で交付したほか、10%のプレミアム付館林市金券を発行し、一層の消費喚起及び地域経済の活性化を図った。

○幹線排水路整備事業

準用河川宮田川改修事業は、平成16年度から19年継続事業として整備を進めているが、本年度は護岸築造工事34.5mを実施した。

○西部一号线道路改良事業

平成22年度から8年継続事業として群馬県が整備を進めており、本年度は県事業負担金として、県発注工事等の費用を負担した。

○東部環状線改良事業

(市道3333号線)

平成28年度 館林市歳入歳出決算総括表

(単位：円)

会計別	区分	歳入歳出		差引残額
		歳入決算額	歳出決算額	
一般会計	一般	28,647,886,709	26,782,155,958	1,865,730,751
	国民健康保険	9,913,873,748	9,746,221,678	167,652,070
	下水道事業	1,810,728,277	1,687,914,103	122,814,174
	農業集落排水事業	54,638,411	47,478,823	7,159,588
	介護保険	5,947,201,864	5,728,980,702	218,221,162
	後期高齢者医療	844,437,178	792,368,130	52,069,048

平成21年度から9年継続事業として整備を進めているが、本年度は道路改良工事840m等を実施した。

○土地区画整理事業

(西部第一南地区)
昭和61年度から33年継続事業として整備を進めているが、本年度は西部一